地域公共交通の見直しに関する調査

本市では、地域公共交通の見直し(運行経路やダイヤの見直し等)を行っています。 見直しにあたって、利用実態や地域公共交通に対する意見を把握し、今後の地域公共交通 の利便性の向上に繋げたいと考えております。

アンケートはお手持ちのスマートフォンまたはタブレット等で**右の QR コート**を読み取りご回答ください。

(アンケート用紙に直接記入回答を希望する場合)

アンケート用紙はお近くのコミュニティ・センター、都市再生課窓口に設置しています。 用紙の該当する枠に ✓ を記入のうえ、窓口にご提出ください。

ご多忙のところ、大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解の上、ご協力をお願いいたします。

令和6年11月15日(金)までに回答をお願いします。

(問い合わせ先) 宗像市都市再生課 ☎0940-36-9777

宗像市の地域公共交通における課題

- ・運転手不足による路線バスの減便、廃止 運転手の確保が難しく、路線バスを維持することが厳しくなってきている。
- ・多様な二一ズに対応できる路線の検討路線の重複や遠回りにより乗り継ぎが複雑で、目的地までの所要時間が長くなっている。
- ・地域公共交通の利便性の向上地域公共交通の利用が少ないため、地域公共交通の利便性を向上させる必要がある。

課題を解消するために 宗像市が考える見直しの方向性

①乗り継ぎ型の運行経路

路線の重複や遠回りを解消するため、市内の主要拠点に乗り継ぎ拠点を設け、そこから各地域の生活拠点に分けて運行する乗り継ぎ型の路線に変更する。

②オンデマンドバス、ライドシェア等の 新たな交通手段の導入

オンデマンドバスやライドシェア等を導入することで移動手段の充実を図り、公共交通の空白地域をカバーし、日常生活における移動手段を確保する。

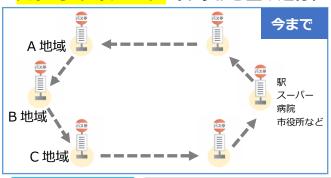
見直しのメリット

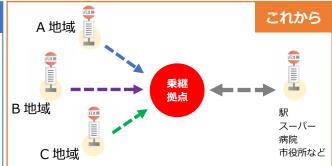
乗り継ぎが発生するが、目的地までの所要時間 は今までよりも短くなり、便数の増加も期待で きる。

導入のメリット

移動手段の選択肢が増えることに加え、 自宅や最寄りの場所から乗車できるため、待 ち時間の短縮、利便性の向上が期待できる。

見直しのイメージ(乗り継ぎ型の運行経路)





見 直 し を することで 現在の地域公共交通よりも利便性が向上し、市民がもつと利用する地域公共交通へ